

令和3年度 優秀実践校
三郷市立早稲田小学校

都道府県名：	埼玉県
住所：	三郷市三郷3-2-1
電話番号：	048-952-4151
児童数（生徒数）：	426名
教職員数：	24名
地域の概要：	三郷市は埼玉県南東部に位置し、東京都と千葉県に隣接している人口約14万2,000人の市である。小学校は19校、中学校は8校ある。市内には大型商業施設や企業が誘致され、人からも企業からも選ばれるまちとなっている。平成25年3月18日に三郷市議会の議決を経て、「日本一の読書のまち」を宣言して以来、市民総ぐるみで読書活動の推進を図っている。

①学校の紹介

蔵書数：1万3,384冊

学校司書の有無：有

勤務形態：週2日6時間勤務

司書教諭の有無：有

教育目標・読書活動に関する目標、標語など：

○学校教育目標

かしこく ゆたかに たくましく

○特色ある学校づくり

「学校図書館の3つのセンター的機能を活かし、豊かな心と自ら学ぶ力を育む」

～子供たちの学びの場となる学校図書館を目指して～

くねらい

・「日本一の読書のまち三郷」の学校としての読書活動及び読書環境整備の充実。

・授業における学校図書館の意図的・計画的な活用（年間指導計画への位置付け）。

・学校図書館を活用した学習を通した、思考力・判断力・表現力を育む授業の充実。
総合的な学習の時間など探究的な学習活動を通した、情報収集能力・情報活用能力の育成。

・家庭との連携による家読の推進、読書の習慣化。



担任シャッフル読み聞かせ



おすすめの本総選挙

②読書活動の取組

○日常的に行っている取組

・学習・情報センター機能を活かした学校図書館の活用

年間指導計画に位置付けた上で授業において積極的に学校図書館を利用している。また学校図書館年間計画やブックトーク利用計画を独自に作成し、意図的・計画的に学校図書館を利用している。

・レファレンスの充実

2種類のレファレンスカードを作成し、児童の目的に応じて本を探せるようにしている。また、学校図書館や教室等、本をいつでも児童の手に取れるところに置くことで、知りたいことを分かりやすく司書に伝えることができるようにしている。

・読み聞かせ活動の充実

月に1度、教師による「担任シャッフル読み聞かせ」や保護者や地域の方々、子ども司書養成講座の受講生による読み聞かせを行い、本を通して多くの人と交流している。

・家読ゆうびん、おすすめの一冊紹介の取組

本から得た感動を家族に向けて伝える「家読ゆうびん」に全校で取り組んでいる。保護者から児童に向けて送ることもあり、本を通してお互いに想いを伝え合う機会となっている。

・公立図書館との連携

小学校入学時には公立図書館から本を一冊プレゼントする事業に参加している。2年生では市立図書館見学。3年生ではテーマやキーワードで本を紹介する「図書館トーク」を行い、児童の興味を広げる手助けとなっている。また、学習に必要な資料を団体貸出として依頼し、学校図書館だけでは補えない資料を揃え、授業で活用できるようにしている。

○イベント的に行っている取組

・児童が投票形式で選書を行う「おすすめの本総選挙」

・図書委員会による読書集会の実施

・「先生おすすめの本ビンゴ」や「図書クイズ」などのイベントの実施

・ピブリオバトル

○成果と課題

「本は心の友だち」を合言葉とし、休み時間はもちろん、授業の中でも調べ学習や学びを深める場所として、児童は積極的に学校図書館を活用するようになってきた。また読書意欲を高めるため、令和2年度は「おすすめの本総選挙」などの新しい取組を実施した。児童の実態を踏まえた新たな実践が読書意欲の向上にもつながってきている。今後は一人一人の読書の幅や質を向上させるとともに、個人の読書量の差をなくすような工夫を研究していきたい。